

令和7年4月定例記者会見

令和7年4月2日（水）午後1時30分～

<主な発表項目>

○となみブランド新規認定品目発表

砺波市の豊かな自然や文化などに育まれてきた素材と、優れた技術・技法から生み出された数多くの市産品の中から、新たに「クラフトビール TULIP BEER」の1品目を「となみブランド」に追加認定した。となみ市内唯一のクラフトビール醸造所「となみ麦酒合同会社」の商品であり、数種あるクラフトビール内の、よりとなみらしい商品を認定したものである。

また、認定品目名のうち「チューリップ（球根）、チューリップ（切花）」を「となみのチューリップ」に、「庄川ゆず、ゆず味噌」を「庄川ゆず」に登録名称の統一化を図り、新規認定品目と合わせて、22事業者20品目とした。

○砺波チューリップ公園南門完成セレモニー

2025となみチューリップフェア『チューリップ公園清掃ボランティア』実施

4月5日（土）の午前7時から、にぎわいの創出を目的に再整備し、新たなシンボルとなる南門の完成セレモニーを開催する。南門の通り初めの後、「きれいな公園でお客様をお迎えしましょう」を合言葉に、74回を迎える2025となみチューリップフェアを市民の手で盛り上げるため、市民の皆さんの協力を得てチューリップ公園の清掃を実施する。

○2025となみチューリップフェア

北陸に本格的な春の訪れを告げる「となみチューリップフェア」が、いよいよ4月22日（火）に開幕する。生育状況については、開幕時に約5割の開花となるように調整が進んでいる。

2025となみチューリップフェアの、新情報を中心にお知らせする。

・富山県育成新品種チューリップの展示・球根予約販売

富山県において、3月27日（木）にチューリップ新品種「春のあかり」と「春のサンタ」の2品種を発表された。フェアにおいて初展示されるとともに、球根の予約販売が行われるので、来場者には新品種をご覧いただき、球根を予約いただきたい。

・べるもんたフォトスポットの設置

JR城端線・氷見線の観光列車「べるもんた」は、運行開始から本年度10周年を迎える。この10周年を記念してJR西日本のご協力により、4月29日（火・祝）にフェア会場内の文化会館前特設ブースにおいて「ミニチュアべるもんた」を設置する。JR職員の制服と同じ「子ども制服」を着て記念撮影ができるので、多くの家族連れにお越しいただきたい。

・砺波市美術館「大村雪乃展～シールアートの世界～」新作構想図

大村氏から新作構想図が届いた。作品名は、「チューリップと五連揚水水車 TONAMI」と「チューリップの園 TONAMI」の2作であり、両作品とも昨年のフェアを取材して製作されたものである。シールを貼った完成作品は、フェア特別企画展において初めて展示されるので、多くの来場者にご覧いただきたい。

・砺波市口ケの映画「Ondan Sonra」上映会&トルコPRブース設置

砺波市とトルコが舞台の映画「Ondan Sonra」は昨年、撮影・公開されたところであるが、撮影から1年の節目のフェア会期中に地元有志（Ondan Sonra 友の会）が無料上映会を企画した。両日とも出町子供歌舞伎曳山会館で行う。フェアに訪れる多くの皆さんに映画をご鑑賞いただきたい。